

## 機能性ガス分離膜共同研究講座

神戸大学と株式会社ルネッサンス・エナジー・リサーチ（以下、**RER**）は、11月1日、「機能性ガス分離膜共同研究講座」を開設いたしました。本講座では、産学が密接に連携して、事業化に向けての即戦力となる高度な膜開発スキルを持つ人材を育成し、共同研究等を通して、多岐の分野に適用可能な革新的な  $\text{CO}_2$  分離膜の創製や  $\text{CO}_2$  分離プロセスの開発に取り組めます。

本共同講座では、革新的な  $\text{CO}_2$  分離膜の創製や  $\text{CO}_2$  分離プロセスの開発に関するトピックスを取り上げて、2022年12月～2023年2月の間に、月に1回、計3回の公開講義を行います。 $\text{CO}_2$  分離膜を用いたガス分離技術は、非常に多岐にわたる分野に応用することができ、日本政府が表明した2050年までの温暖化ガスの実質ゼロ目標達成への切り札と期待されている状況等についても興味を持ってもらうことで、**RER** の将来的な  $\text{CO}_2$  分離プロセスの事業化に資する人材を輩出することを目指します。

第3回目の講義を以下の通り開講致しますので、奮ってご参加ください。

**日時**：2023年2月20日（月）15:00～16:30

**会場**：神戸大学先端膜工学研究拠点 4階 407会議室、および Zoom によるオンライン配信

**対象**：RER 社員、神戸大学学生

**参加定員**：〔現地〕20名、〔オンライン〕100名

**第3回 講義タイトル**：「 $\text{CO}_2$  選択透過膜（促進輸送膜）の開発・実用化状況について」

### 【講義概要】

$\text{CO}_2$  選択透過膜による膜分離法では、数十ミクロン程度の薄いメンブレンを介して  $\text{CO}_2$  の吸収と放出を行わせることで、 $\text{CO}_2$  の吸収時に発生するエネルギーが  $\text{CO}_2$  放出のためのエネルギーに利用されるため、外部からエネルギーを供給する必要がなく本質的な省エネルギープロセスとなり、 $\text{CO}_2$  分離工程でのエネルギー消費を大幅に削減することが可能となる。既に、バイオガス分野では実用化段階に進んでおり、今後幅広い分野への応用展開が期待される。今回は、**RER** が開発を進める  $\text{CO}_2$  選択透過膜（促進輸送膜）の開発・実用化の状況を紹介する。

**講師**：神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 特命教授／

（株）ルネッサンス・エナジー・リサーチ 代表取締役社長 岡田 治 氏

**申込先**：機能性ガス分離膜共同研究講座 事務局（担当：神尾）

**Tel/Fax**: 078-803-6611 (内線:6611)、 **E-mail**: kamio@port.kobe-u.ac.jp

必要事項〔1.名前、2.所属、3.職位・学年、4.メールアドレス、5.参加方法の希望（オンラインもしくは現地）〕を記載の上、申込先まで E メールでお申し込みください。

**世話人**：吉岡 朋久

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 先端膜工学分野／先端膜工学研究センター

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 先端膜工学研究拠点 507-1

**Tel/Fax**: 078-803-6299, **E-mail**: tom@opal.kobe-u.ac.jp

【参考】株式会社ルネッサンス・エナジー・リサーチ：<https://www.r-energy.com/>】